



2026年5月12日

各位

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 高橋 武治  
 (コード番号 1994)  
 問合せ先責任者 常務執行役員管理部長 市川 尚  
 (TEL 03-3271-1711)

## 第2四半期(中間期)業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年2月10日に公表した2026年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2026年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2026年1月1日～2026年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,000	130	150	90	11.36
今回修正予想(B)	4,500	450	500	327	41.27
増減額(B-A)	500	320	350	237	
増減率(%)	12.5	246.2	233.3	263.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年12月期第2四半期)	3,448	△95	△59	△64	△8.08

2026年12月期通期連結業績予想数値の修正(2026年1月1日～2026年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,242	218	268	166	20.95
今回修正予想(B)	8,250	450	530	347	43.79
増減額(B-A)	8	232	262	181	
増減率(%)	0.1	106.4	97.8	109.0	
(ご参考)前期実績 (2025年12月期)	7,338	112	186	190	23.85

### 修正の理由

#### (1) 第2四半期(中間期)連結業績予想の修正

PCカーテンウォール事業において一部物件の生産が前倒しに進行したことに伴い、中間期の売上高は予想を上回る見込みです。また、PCカーテンウォールの売上増加に加え、資材価格上昇分の受注価格への転嫁が進んだことや追加売上が計上したこと等で物件の収益性が改善したこと、及びアクア事業が引き続き受注が好調に推移しており収益増加が見込めること等により、中間期の営業利益は増加する見込みです。営業利益の増加に伴い、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益も増加する見込みです。

#### (2) 通期連結業績予想の修正

一方、下期は工場稼働率の低下が見込まれており、通期売上高はほぼ当初予想通りとなる見込みです。また、下期は工場稼働率の低下に加え、イラン情勢に端を発した原油高騰による資材等の価格動向が不透明であることから、厳しい収益環境を予想しております。従って通期の営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益は、当初予想は上回るものの、中間期ほどの増加は見込んでおりません。

なお、通期連結業績予想につきましては、業績の見通しが変わり、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

以上